

睦月島方言談話資料（１）「長生きの秘訣」

田中 江扶・清水 誠治

１．睦月島について

愛媛県温泉郡中島町睦月島（なづきしま）は、松山市の北西の瀬戸内海に浮かぶ、面積3.5Km²、人口約900人の小さな島である。島にはこれといって目立った産業はなく、古くから縞売り（呉服物の行商）で栄えてきたが、現在では、行商に出る人の数はぐっと減り、周辺の島々と同じように果樹栽培も盛んである(註1)。

２．目的と方法

睦月島の方が「変わっている」と周辺地域の人々は言う。本稿では、睦月島方言を調査し、何が「変わっている」と意識させるのかということを探る作業の一環として採録した自然談話の文字化資料の一部を呈示する。

今回は、方言資料として、俚諺形の提示をはじめ、文法面やアクセントなどの特徴、また、談話資料として、ポーズや言い淀み、相づちなどの談話の展開の仕方や談話の雰囲気についても読みとれることを目標として聴き取りを行った。

なお、この資料についての分析は本稿ではない。

３．調査について

話者、杉田クニヨ氏（女）は、明治35年生まれ。睦月で生まれ育った方だが、20～60歳の頃は、行商で全国各地へ出かけたことがある。田中の義理の叔父の母親で、田中はこれまでも何度か面識はあった。なお、調査者の田中（男）は1971年生まれ、同席した清水（男）は1969年生まれ。ともに愛媛県の出身で、いわゆる言語形成期は県南部で過ごし、現在は首都圏に在住している。

調査は、1996年8月10日、話者のお宅のクーラーのきいた涼しい部屋の中で行った。はじめに清水が、単語・短文の読み上げによる簡単なアクセント調査を行ったあと、引き続き田中が行ったインタビューの様子を録音し文字化したのが本稿の資料である。

４．資料について

田中は、読み上げ式調査と談話との発話スタイルの違いによる、アクセントの実現型

の相違があるかどうかを確認したかったため、インタビューの中で、「花、船、車」などの単語アクセントを引き出そうと画策し、質問文の中にある程度意図的に仕組んだ。前半わけもなく急に話題が飛んでいたりするのはそのせいである(註2)。

文字化に当たっては、全体を13回通りと、個々の箇所については20回以上テープの聴き直しを行ったが、それでもきき漏らしなどの不備のあることを恐れている。特に、何度聴いても分からなかった部分については、おおよその拍数分のX印を付けておいた。

表記方法は、杉戸清樹・沢木幹栄(1979)や、山口幸洋氏の一連の「全国方言談話資料」などを参考にしたが、実際は、かなりオリジナルなものとなった。

◎. 一番左側の列

数字は、会話の番号で、発話順にふってある。便宜的なもの。

◎. 「発話」の列

ここは、それぞれの会話の発話者を示す。

W…話者(杉田氏)、T…田中、S…清水。

◎. 「方言形」の列

話者の発話については、全て片仮名表記とし、次の記号で説明を加えている。○は任意の拍。

- ①. ○、○…アクセントの句切れがあるポーズ
- ②. ○.○…アクセントの句切れがないポーズ
- ③. ○, ○…ポーズのないアクセントの句切れ
- ④. ○「○…上昇(イントネーション、プロミネンスを含む)
- ⑤. ○' ○…下降
- ⑥. !○○…(あくまで相対的な高さでの)中起(句頭のみ)
- ⑦. 」○○…低起(句中のみ)
- ⑧. ○<○…会話の途中で、相手の次の会話が始まった位置

また、実現された音声の様子を、必ずしも音声学的にも忠実に反映させたものとはいえないが、長音について、「ー」を一般的な1拍分の長さを表すものとし、それよりも短い音相を「あ、え、お」(小さい文字)で示すことにした。

質問者(調査者)の発話については、基本的に特別な表記方法は採っていない。ただし、上記話者の発話についての記号のうち、⑧. は採用。また、長音についても上記の話者の発話の表記の仕分け手順に従うほか、「ー」に対して「〜」で音調的なゆらぎ(驚き・感心・納得などの感情を伴うときに現れる、基本的に「上昇して下降」または「下降して上昇」がほぼ1拍内でおこったもの)のあったものを示す。また、「、」はあくまでポーズを示す。構文的に「、」が欲しいところでもポーズがなかった場合は付していない。

このほか、<○秒>は、会話のとぎれていた時間で、2秒以上を拾った。その他、談

話の展開に関わる注記も<>に入れて斜字体で示す。なお、(笑)は、笑い。

◎.「共通語訳・備考」の列

話者の発話についての共通語訳を普通の字体で、備考を斜字体で表記する。

共通語訳について、「、」は「読点」として構文的に必要と思われる所に打っており、話者の発話（「方言形」の欄）の「アクセントの句切れがあるポーズ」に必ずしも対応していない。直訳に努めたが、一部意識も混じる。また、()内は筆者らが行った意味上の補足など。〇〇 (?) は、下線部の語の共通語訳について、自信がない、あるいは話者の発音が聴き取れておらず疑問が残る部分。

注1 面積・人口は、『角川日本地名辞典38愛媛県』（1982）を参考にした。他は、話者からのご教示。

注2 詳細は別稿に譲るが、この話者の場合、音韻レベルでは、発話スタイルの影響は見られない。

引用文献

杉戸清樹・沢木幹栄(1979)「言語行動の記述——衣服を買うときの言語行動」
『講座言語3 言語と行動』大修館書店

作業分担：録音＝田中，本文執筆＝田中の構想のもと、清水が執筆

テープ起こし・文字化入力＝清水が行い、田中が確認。共通語訳＝田中・清水

謝辞 話者の杉田クニヨ氏と、杉田家の皆様にお礼申し上げます。

文字化に際しては、国立国語研究所の杉戸清樹先生より示唆を賜った。お礼申し上げます。

ただし、本稿中の不備は全て筆者らの責任である。

(たなか こうすけ・東京都立大学大学院)

(しみず まさはる・東京都立大学大学院)

話者 方言形	共通語訳・備考
1 T. あの一、小学校はあそこの小学校なんですか。	卒業された小学校について
2 W. イ「エ」イ「エー」、「モー」、「ズーッ」トムコージャッタ'ンヨ。 「タ'テカワッタ'ン。	もつとずーつとむこうだったのよ。 建てかわったの。
3 T. [[「タ'テカワッタ」]。	頭高型のアクセントに驚く。
4 W. 「エー。	ええ。
5 T. あーあの一、生徒数は何人ぐらいいたんですか。	
6 W. 「コ'コカナ「ア。	ここかね?
7 T. はい。	
8 W. 「イ'マカ'ナ「ア。	今かね?
9 T. いや、あの当時の、生徒数なんですけど。	
10 W. !ソ'ノジ「ブン'ニワ、「ダ'イブオッタ'ンヨ。	その頃には、たくさん居たのよ。
11 T. はえ'ー。	「はい」と「へえ」の融合か?
12 W. 「エー、!ヨ'ンジューニング「ラ'イオッタ。	ええ、四十人ぐらい居た。
13 T. ああそうなん'ですか。	
14 W. 「エー。	ええ。
15 T. はえ'ー。	!!に同じ。
16 W. !ワ'タシノドー「キュー'セーユーテ'モ、 !ヨ'ンジューニンカラオッタ'ケン「ナ'ア。	私の同級生といっても、 四十人以上居たからねえ。
17 T. ああ、そうなんですか。 その、その同級生はまだ健'在'なんですか。	
18 W. イー「ヤ、モーオラ'ン、ダー「レ'モオラ'ン。	いいえ、もういない、だーれもない。
19 T. (笑)	
20 W. !ヒ'ト、「ヨン、「ヨ'ンジューナン'ン'ン'オッタ'ケドナ'ア。	人、四十何人も居たけどねえ。
21 T. はい。	
22 W. 「モーコンマ'イアイダニジ'ンダヒト'モオ'ルシケード、 「トシ'トッテ、ジ'ンダヒト'モオ'ルゲード「ナ'ア。	もう、小さい時に死んだ人もいるし、 年をとって死んだ人も居るけどねえ。
23 T. あーそう'ですか。	
24 W. !ヨ'ンジュ「ー'ニンカラ「ウ'エオッタ'ンヨ。	四十人以上居たのよ、
25 T. あーなるほど。	
26 W. !ドー「キュー'セー「ワ'ー。	同級生は。
27 T. あーなるほど。あの今95歳ですよねえ。	
28 W. 「エー「キュー'く'ー「ジューゴ。	ええ、九十五(歳)。
29 T. はい。長生きの秘訣'ってあるんですか。	
30 W. 「ザ'ア、「ドー「カ「ナ'ア。	さあ、どうかねえ。 下線部=笑いながら
31 T. 何か心当たりでもあったら、 是非、聞かし、願いたい'んですけど。	
32 W. !ナ'ガイ「キ'ノヒケツ'ユーノワ、!ナ'ン「ニ'モナ'イガ「ナ'ア。	長生きの秘訣'というもの、何にもないけどねえ。
33 T. はあ。	
34 W. 「エー、!アタシヤ、「モー、マ「ゴ'ラニモコドモラ'ニモ ヨ'ーユー'テモラウ「キン「ナ'ア。	ええ、あたしや、もう、孫たちにも子供たちにも、 よく言ってもらうからねえ。
35 T. あはあ。(笑)	
36 W. 「ホイ'テ、「ア'ン'タ、ヒ「ロ'シジャッテ、イ「チロー'ジャテ、	そして、あんた、ひろしだって、一郎だって、
37 W. 「ミ'ナヨ'ーユー「ケ'ン'く「ナ'ア。	みんなよく言ってくれるからねえ。
38 T. あーそうですか。	
39 W. ナー'ン「ニ'モユー'コ'トナ'イ。	なーんにも言うことない。
40 T. あーそうですか。	
41 W. 「エー。	ええ。
42 T. はあ。あの、今最近'趣味'か何か、趣味'ありますか?	
43 W. 「ナ'イナ'イ、ナー'ン「ニ'モナ'イ。	ないない、なーんにもない。

話者	方言形	共通語訳・備考
44 T.	(笑)	
45 W.	「メ'ガミエ'ンキ'ンナ'ア。 ナーン「ニ'モンガイナモン、'シ'ヤーゼ'ン。	目が悪いからねえ。 な一んにもそんなもんしやしない。
46 T.	はあー。昔は何かありましたか？	
47 W.	！ムカシ「ワ、！ギョーショーニッ「タ'リシヨッ'タンヨ'ナ。	昔は、行商に行ったりしてたのよね。
48 T.	あー、海で泳ぐのとかは？	
49 W.	！イ'ヤソレ「ワ、！オ'ヨ「ガ'ン。	いえ、(それは)泳がない。
50 T.	あつ泳げないんですか？	
51 W.	オ'ヨ'グ'ナイテユーコト'モナ'イケド、 オ'ヨ'グ'ンキライジャ、！オ'ヨ「ガ'ン。	泳げないって言うわけでもないけど、 泳ぐの嫌だから、泳がない。
52 T.	あーそうなんスカ。あー、じゃあの、 やっぱ好きな食べ物は何ですか？	ス=です 「魚」のアクセントを踏きたかった。
53 W.	「エッ。	えっ？
54 T.	魚がやっぱ好きなんですか？	
55 W.	！タ'ベ「モン'＜カナ'ア。	食べ物かね？
56 T.	はあい。	
57 W.	！タ'ベ「モン'ワ。マ'アサカ、 「マ'ーサカナジャナ'アニク'ワヨータバ'ンキ'ン「ナ。	(好きな)食べ物はまあ、 まあ、魚だねえ。肉は食べられないからねえ。
58 T.	ああそうですく。	
59 W.	「エー。	ええ。
60 T.	あああの運転の方はされるんですか。	2文節目の「あの」は独立語。
61 W.	！イエー、！ソ'ガナ「モン'ガデキ'ルモンカイ。	いーえそんなことはできるものかい。
62 T.	あーそうですか。	
63 W.	「エー。	ええ。
64 T.	車は好きな方なんですか、乗ったりするのは。	「車」のアクセントを踏きたかった。
65 W.	！ノジ'テモラ「ウ'ンワホイジャ'キン、	乗せて貰うのは、だから、
66 T.	はい。	
67 W.	「ヨッ'チャンラニノシテモラウ「ゲ'ド「ナ'＜ア。	よっちゃん達に乗せてもらうけどねえ。
68 T.	あーそうですか。あーなるほどお。 あの、島の方はかなりもう、全体知ってます？ 隅から隅まで。 やっぱり。	
69 W.	「モー、！ム'カシノニンゲン「ジャ'ーキン「ナ'ア。	もう、昔の人間だからねえ。
70 T.	あー、そっスカあ。あー、なるほどお。 ＜2秒＞ あのー、中学校とか高、中学校も行かれたんですか？	そっス=そうです
71 W.	！チュー「ガッ'コーイキヤ'ーゼ'ン。ワタシャー。	中学校へは行きはしない。私は。
72 T.	あーそうっスカ。	っス=です
73 W.	「エー。	ええ。
74 T.	もう、すぐ働かれたんですか？	
75 W.	「イヤス'グハタライタユーコト'モナ'イケドナ'ア。	いや、すぐ働いたということもないけどねえ。
76 T.	はい。	
77 W.	「ヒヤクショー'ジャッタ'ンヨ。	農業してたのよ。
78 T.	はっ百姓なんスカ。はあー。	文頭の「はっ」は独立語。ス=です
79 W.	オイモツ「クッ'タリム'ギツク'ツタリ「ナ。	お芋を作ったり、粟を作ったりね。
80 T.	はあ。なるほどくお。	
81 W.	「エー。	ええ。
82 T.	あの、こちら辺はもうかなり変わられたんですか？やっぱく。	
83 W.	エー。	えっ？
84 T.	昔に比べてかなり建物とかって変わりましたか？	

話者	方言形	共通語訳・備考
85 W.	「エーエー」カワツタ、カワツタ。	ええ、ええ、変わった、変わった。
86 T.	あーそうですか。	
87 W.	「エー」。	ええ。
88 T.	あへ。 <2秒> あの小学校もなかったんですか？	「あの小学校」＝話者宅近くにある睦月小学校。
89 W.	！コノショー「ガッ」コー、！ムコノ「ホー」ニアツ「テ」ナア、 「コッ」チ、「モッ」テキタ「ン」ヨ。	この小学校は、向こうの方にあつてねえ、 こっちへ持ってきたのよ。
90 T.	あーそうなんですか。	
91 W.	「エー」。	ええ。
92 T.	あー、ありゃあ。☆☆☆、そうですねえ。 あの、船とかは結構乗ら、乗られましたか？	☆☆☆＝息を吸う(話題を探す) 「船」のアクセントを聴きたかった。
93 W.	「フ」ネ、「ナ」ンノ「フ」ネ。	船？何の船？
94 T.	あそこの、いっぱい船があるんですけど。	
95 W.	「エー」エー。	ええ、ええ。
96 T.	海出られたりするんですか？船に乗って。	
97 W.	「フ」ネエノツテ、アノ、 「ニーナ」エジャノユーモノ、ヒロイニク「ケー」ド「ナ」ア。	船に乗って、あの、 「ニーナエ」なんてものを拾いに行っただけねえ。
98 T.	あつ「ニーナ」ですね。ああ、なるほどお。あー。	ニーナ＝蟬
99 W.	ホ「ジャ」ケード、！コノゴ「ロ」ワソン「ナ」ンモ、 ア「シ」ガワリ「ー」キ「ナ」ア、 ！コドモ、！コドモ「ラ」ガ、！ゼツ「タイ」カサン「ギ」ンナ。	だけど、この頃はそんな物も(拾いに行かなくなっ った)、足が悪いからねえ、 子供達が、絶対行かしてくれないからねえ。
100 T.	あーそうですねえ。	下線部＝笑いながら
101 W.	「エー」。	ええ。
102 T.	あー、なるほどお。あー。	
103 W.	！ジ「ブン」ワイキタ「イ」キモチワ「ル」ンジャケド「ナ」ア。	自分(で)は、行きたい気持ちもあるんだけどねえ。
104 T.	あー。	
105 W.	！イ「カ」サン。	行かせてくれない。
106 T.	散歩はされますか？	
107 W.	「サン」ボウ、「コ」ノ、マワリ「ジャ」ナア。	散歩は、この回りだねえ。
108 T.	あつ。	
109 W.	ム「コ」イカン「ノ」ヨ。 イ「キ」ヨッタヲ「コ」ルンヨムスコガ。	向こう(の方)へ(は)行かないのよ。 行ったら怒るのよ息子が。
110 T.	(笑)。なるほどお。 この家は昔からの家なんですか？	
111 W.	イ「エ」イエ、「コ」ノイエ「ワ」、 ウ「チ」ノジーサン、！ブンケ「ジャ」ーキン「ナ」。	いえいえ、この家は(違うの。) うちのじいさん、分家だからね。
112 T.	あー。なるほどお。	
113 W.	「ホ」ンケ「ジャ」ナ「イン」ヤキン「ナ」。	本家じゃないからね。
114 T.	あつそうなんですか。	
115 W.	「エー」、「ホ」ンケワ、 ！オテラノシタニ、「ホー」ニア「ル」ンジャケド「ナ」。	ええ、本家は、 お寺の下に、(下の方)にあるんだけどね。
116 T.	あー。	
117 W.	！コノ「イ」エ「ワ」、！サン「カ」イ、！サン「カ」イ、 ！サン「カ」ショ「グラ」イ。	この家は、三回、三回、 三カ所ぐらい。
118 T.	あつ、三箇所ですか。あーなるほどお。	
119 W.	！ニ「バン」マ「エ」ジャケン「ナ」、ウ「チ」ノジー「サン」ワ。	二番目(次男)だからね、うちのじいさんは。
120 T.	あー、なるほどお。☆☆☆、そうですねえ。 昔は結構本とかも読まれたんですか？好きでしたか？	☆☆☆＝92に同じ

話者	方言形	共通語版・備考
121 W.	イ「ヤホ」ヤ、 !キ「ライ」ジャッ「タケン、!ヨ」マ「ナ」ンダ「ナ」ア、	いや、だから、 嫌いだったから、既まなかったねえ。
122 T.	あそうですか。やっぱ、何が好きでした？	
123 W.	ナーン、コ「レワ」トオモ「ウモノ」ワ、「ナ」イナ「ア、	なんだろう、これと思うものは、ないねえ。
124 T.	あー「そう」ですか。	
125 W.	「マ」ー、 イ「ソ」イテアソブ、「ダ」キグラ「イナコト」ジャロー「ソイ」ナ「ア、	まあ、 磯へ行って遊ぶだけ(ぐらい)のことだろうよねえ。
126 T.	あーなるほどお。昔はどんな遊びがあったんですか？	
127 W.	エ「ー、	えっ？
128 T.	昔の遊びといいいますと。	
129 W.	!ア「ソビ、テ、 「ド」ンナアソビ「タテユ」ータテアンタ、 「モーナーンニ」モソガイ、「ナ」イガ「ナ」ア、	遊びって、 どんな遊びと言ったって遊びといってもあんた、 なーんにもそんなに、ないがねえ。
130 T.	あー、そう「く」ですか。	
131 W.	シ「マ」ジャ「キン」ナ「ア、	島だからねえ。
132 T.	あー。	
133 W.	!コ「ノゴロ、!コ」ノゴロ「カ」ラアンタ、 !ブ「ラン」コ「ガア」ッタリナニシタ「リスル」ケド、 アノジ「ブン」ニワ、 ナーン「ニ」モソガイナモノ「ワナカ」ッタキン「ナ、	この頃、この頃ではあんた、 ブランコがあったりなんかするけど、 あのころには、 なーんにもそんな物はなかったからね。
134 T.	あー、なるほどお。ああ。 今までに、あの楽しい思い出っていうのは何ですか？ 遠足とか行かれました？	2文節目の「あの」は独立語。
135 W.	!エ「ンソク」ワ、イ「タ」コトナ「イ、	遠足へは行ったことがない。
136 T.	あそうですか。あ「く」ー。	
137 W.	「エ」ー、 ロ「ク」ネン、ソツギョースルマ「デ、 !エ「ンソク」ニ、「イッサ」イイキヤ「ーセン、	ええ。 六年、卒業するまで、 遠足に一切行かなかった。
138 T.	あそうなんスカ。あーなるほどお。	ス＝です
139 W.	「マ」エナア、ウ「チ」ノホシテ、 「ア」イヤシ「ンヤ、ジャ、アノ、	前ね、うちの、そして、 あいやしん(人名)や、じゃ、あの、
140 T.	は「く」い。	
141 W.	「シ」ンヤア「イ、ジャナイ、 マ「ゴ」ラワ「ヨ」ー、!リョ「コー」ニイク「ゲ」ド、 !ア「タシ」ワイタ「コトナイ、く!リョ「コー」ニ、	しんやあい、じゃない、 孫達はよく旅行に行くけれど、 私は行ったことない。旅行に。
142 T.	あそうなんですか。あ「く」ー。	
143 W.	!セ「ン」セー「モツレテイク」ヨー「ニオモートラ」ナ「ンダン」ヨ 「リョ」コーヤ「ナンカ、	先生も連れて行くうだなんて思ってたのよ。 旅行になんか。
144 T.	あつ、なるほど。	
145 W.	「エ」くー。	ええ。
146 T.	あー、そうですよねえ。 先生は、ずっとあの、一人だったんですか？ 小学校の先生は、いっぱいいました？	
147 W.	!イッ「パイオツ」タ「ヨ」オ、	いっぱいいたよ。
148 T.	あーそうですか。くあー。	
149 W.	「エ」ー、!ニ「ンゲンガ」ダ「イブオツ」タ「キン、 !センセー「モ、ダ」イブオラ「ニャーアンタ、「ドー」モナラ「ン、	ええ、人間がたくさんいたから、 先生も沢山いないと、あなた、どうすんのよ。
150 T.	ああ、そうですよねえ。ああ、なるほどお。 く6秒	

	話者 方言形	共通語訳・備考
	ああ戦争—の影響はあったんですか。 なんか空襲受けたりなんかしたんですか。	下線部＝センソー。旨い淀みか。
151	W. !クーシューー。オリニ'ワ、!オ'ソロシ'カッ'タ。 !マ'ツヤ'マ'ガヤケ'タケン'ナ。	空襲のときには、恐ろしかった。 松山が焼けたからねえ。
152	T. あっ、ここは大丈夫だったんですか？	
153	W. コ'コ'ワ'ダイジョ'ーブ。	ここは大丈夫。
154	T. はあ。	
155	W. 「ジャ'ケド、ヤッバリ、 「クーシューーガアッ'タラ、!オ'トロ'シー'ワイ'ナ'ア。	だけど、やっぱり、 空襲があったら恐ろしいよねえ。
156	T. はあ。	
157	W. !マ'ツヤ'マ'ガアンタ、ド'ンドンドン、コー、 「コ'ユヨナッテ、「フッ'テキタ'キンナア。	松山があんた、ド'ンドンドン、こう、 こんな風になって、降ってきてからねえ。
158	T. あーそうでひすか。	
159	W. 「タマ'ガ。	玉が。
160	T. あー、そうですねえ。	
161	W. 「ホ'イテ、「コ'コニオッ'タラアブナ'イユーテ、 「ヤマ'イアガッテ、	そして、ここに居たら危ないと言うから、 山へ上がつて、
162	T. あー。	
163	W. !ヤ'マゴ'ヤ'イハイッテネヨッタ'ガ。	山小屋に入って寝てたがね。
164	T. あーそうですか。	
165	W. 「エ'ー。	ええ。
166	T. あー、なるほどお。 <3秒> あの結婚されたのはあの、何歳ぐらいのときなんですか？	文頭の「あの」は独立語。
167	W. !ア'タシカナ'ア。	私かね？
168	T. はい。	
169	W. !アタシ、!ケッ'コンシ'タ'ンワ、 !ジュ'ー、ハ'チ'ジャッタ'ンカヤ。	私、結婚したのは、
170	T. あ18歳ですか。ああなるほどお。 あのお子さんが10人出来たんですひよね。	文頭の「あの」は独立語。
171	W. 「エ'ー。	ええ。
172	T. あそうなんですよね。 一郎さんがやっぱ来っ子ひで。	
173	W. !イ'チ'ロー'ガスエッコ。	一郎が来っ子。
174	T. あーそうなんスカ。あー。 <4秒> そうですねえ。 <5秒> やっぱ子供は多いとやっぱいいもんですか？	ス＝です
175	W. エ'ー。	えっ？
176	T. お子さん多いっていうのは、結構、楽しいもんですか？	
177	W. 「エ'ー、マ'ア、ウ'チ'ノコーワ、 !デ'キガ'エ'ーユー'タラ、「ヒト'ワワラウ'ゲ'ード'ナ'ア。	ええ、まあ、うちの子は、 出来がいいと思ったら人は笑うけどねえ。
178	T. いやいや、とんでもないです。	
179	W. 「ウーん。	うーん。
180	T. はあい。	
181	W. !デ'キ'ワ、!ワ'ル'イホー'ジャナ'カッタ'ナ'ア。	出来は、悪い方じゃなかったねえ。
182	T. はあー、そうですか。	
183	W. ウ'チ'ノコーワ、	うちの子は、

話者	方言形	共通語訳・備考
	ヨ「ソ'ノモノト'ツタリ、ヨ「ソ'ノモノナニシタリ、	余所のもの盗んだり、余所のものになにかしたり、
184 T.	はい。	
185 W.	!ソ'ガイナコト'ワセナ'ンダワイ「ナ、	そんなことはしなかったねえ。
186 T.	はい。あの、一郎さんは小学校はそこなんですか？	
187 W.	イ「エ、<イ「ヤ、	いえ、いや、
188 T.	やっぱり元向こうのやつなんですか？	下線部＝「元の向こうの」の意
189 W.	!イチ「ロ'ーノショ'ーガッ'コー、 !コ'ッテ「ジャッ'タンカ、!ワ'ス「レ'タワイ、	一郎の小学校、 こっちだったかしら、忘れちゃった。
190 T.	ああそうですか、あははっ、なるほど。あ<ー。	
191 W.	イ「ヤ、ム「コ'ージャッ'ンジャロ'ー「ナ'ー、 !イ'チ「ロ'ー「ワ'ァ、	いや向こうだったんだろねえ、 一郎の学校は。
192 T.	あーそうですか。	
193 W.	「エ'ー、	ええ。
194 T.	あー。 <4秒> 中学校とかも行かれたんですね、一郎さんは。	
195 W.	「エ'<ー、	ええ。
196 T.	あれ松山の方なんですか？	あれ＝一郎さんの行った中学校。「は」が省略された。
197 W.	!マ'ツヤ「マ'、ノホ'ーイ、イ「タイ、	松山の方へ行ったよ。
198 T.	あーそうですか。	
199 W.	「チューガッ'コーモア'ンマリ、ス「キ'ジャナカ'ッタ、 !ワ'タシノコ「ジャ'キン、ス「キ'ジャナカ'ツタイ、	中学校もあんまり、好きじゃなかった、 私の子だから好きじゃなかったよ。
200 T.	(笑)	
201 W.	ト「ベ'デスシヤ'シヨ'ルノガ「ナ、	砥部で寿司屋をしている子がね、
202 T.	あっ知ってます。	
203 W.	「エ'ー、	ええ。
204 T.	はい。	
205 W.	ス「キ'デナ、	(学校が)好きでね、
206 T.	はい。	
207 W.	!ア'レ「ワ、マツヤマ'ノ、	あれは、松山の、
208 T.	あー。	
209 W.	!マ'ツヤ「マ'ノガッコーイイカ'シタケド「ナ、	松山の学校へ行かせただけだね。
210 T.	はい。	
211 W.	!イ'チ「ロ'ーワ、イ「カン'ユーテ、 「ジ'ガキライナ、「ホ'ージャッ、	一郎は、行かないといって。 字が嫌いな方だった。
212 T.	あー。	
213 W.	ウ「チ'ニ、「ニ'ーデモエ'ーコトガニテナ'ァ。(笑)	私に似なくてもいいのに似ちゃってねえ。
214 T.	(笑) あの砥部の寿司は食べた事があるんですか？	砥部＝ト'ベ
215 W.	「モ'ー、!ショッ「チュ'ー、ツ「レ'ニモンテ、 ツ「レ'テインデタベサ'シテモラウキンナ'ァ、	もう、しょっちゅう、連れに帰って、 連れていって食べさせてくれるからねえ。
216 T.	はい。どうですか？おいしいですか？やっぱり。	
217 W.	ト「ベ'ノスジ'ワオイシ'イ、	砥部の寿司はおいしい。
218 T.	あーやっぱそうですよええ。	
219 W.	「エ'ー、ト「ベ'ノスジ'ワ「ナ'ァ、 ア、「ア「ノ、!マ'ツヤマ「ニ'モスシヤ'ガオ'ルノヨ、 「ヤ'グモ'ーテ<ナ'ァ、	ええ、砥部の寿司はねえ、 あの、松山に寿司屋が居るのよ、 「やぐも」といってねえ。
220 T.	はい。	
221 W.	!ワ'タシノマ「ゴ'<ガ、	私の孫が。

	話者	方言形	共通語訳・備考
222	T.	あそうなんですか。あぁー。	
223	W.	「エー、スシ「ヤ」シヨ」ル。 「ソ」コノスジ「カラミ」タラ、「ダ」イブ、 ウ「チ」ノイチロ「ー」ノボ「ー」、アノー、 ヒ「ロ」シノボ「ー」ノスジ「ガ」オイジ「イ」。	ええ、寿司屋をしている。 その寿司と比べると随分、 うちの一郎の方（間違り、あの、 ひろしの寿司の方がおいしい。
224	T.	そうですねえ。 僕も一回食べた事あるんですよ。おぐいしかったですよ。	
225	W.	エ<「ー、「オイシカツ」>タ「ノ」。	えっ？ おいしかったの？
226	T.	あ僕も食べたんですよ。	文頭の「あ」は独立語。
227	W.	「エー、	ええ。
228	T.	はい。 すいませんローカルな話で。	S. に向かって
229	S.	いえいえ。	
230	T.	非常に、おいしいですよねえ。	
231	W.	「アソコノ、スシワオイシイ「ナ」ア。	あその寿司はおいしいねえ。
232	T.	はあい。	
233	W.	「マ」ツヤ「マ」ニ、モ、！「ナンゲン」モ、 「モツ」トルケド「ナ」ア。	松山に、何軒も(店を) 持ってるけどねえ。
234	T.	はあ。	
235	W.	「モ」ー、ア「レ」カタオ「イツイテエー」スシヤ、「ナ」イ「ナ」ア。	もう、あそこほどいい寿司はないねえ。
236	T.	あつ、そうですねえ。	
237	W.	「エー、	ええ。
238	T.	もうお孫さんももうかなり元気みたいなんですけど。	
239	W.	「エー<エー、	ええ、ええ。
240	T.	その小学校ですよ？	通学している小学校を尋ねる。
241	W.	ア「レ」ワアンタ、「ヒュー」マゴジャ「ガ」ナ。	あれは、あんた、曾孫だよ。
242	T.	それは失礼しました。(笑) あの相換やられてるんですよ。	
243	W.	エ「ー、	えっ？
244	T.	相換をやってるって聞いたんですけど。	
245	W.	！ス「モー」ナ。	相換だって？
246	T.	はい。相換をやってみたいんですよ。	
247	W.	イー「ヤ、ソガ、<！ソ」ガイナコト「ワ」セン。	いや、そんなことはしない。
248	T.	あそうっすか。	っす＝です
249	W.	ウ「チ」ニヤ、「イ」マ、「コ」コニオツ「タ」ンワスモーワ、 ！ニ「ガテ」ジャ「ア」。	うちの今ここにいた孫は、相換は 苦手だ。
250	T.	あそうエスか。	エス＝です
251	W.	「エー、	ええ。
252	T.	あー、なるほどお。 やっぱり、お孫さんはかわいいですか？	
253	W.	「エー、「ソリヤ、カワイイ「ナ」アナンボワリ」コトシ「テ」モ。	ええ、それはかわいいねえいくら悪いことをしても。
254	T.	はあい。 <来客あり 7秒間中断>	
255	T.	いっぱいいろんな人が居ていいですよねえ。	
256	W.	エ「ー、	
257	T.	長生きするといろんな人がいていいですね。	
258	W.	「ジャー」キン「ナ」ア、「モー」ソ「レ」ノ、！ト「モダ」チガ、 ア「レ」ヒツパリコレ「ヒツパリ」シテ、 「アンタオ、チョードヒツパ」ルヨ「ー」ナモ「ン」デナ。	だからねえ、もう、その友達が だれかれとなく連れてきて、 あんたを丁度連れてくるようなもんでね。

話者	方言形	共通語訳・備考
259 T.	あはは、ええ。すいません、お世話になってます。	下線部=笑いながら。文頭の「あはは」は、相づちを打とうとしてそのまま笑いに移行したものか。
260 W.	！イー「ヤ」モー。	いいえ、もう。
261 T.	あの村の子供はだいが、減って数が減ってきたんですか。	文頭の「あの」は独立語。
262 W.	「エーエー」ヘッテシ「モチ、 ！ジューブンノ「イ」チオラ「ンナ」ア。	ええ、もう減ってしまつて、 十分の一もないねえ。
263 T.	ああそうなんスカ。	ス=です
264 W.	「エー」！アタシ「ラ」ガオ「ル」ゴラアンタ、 「ショーガツ」コー。ロク「ネン」ノイッタオリ「デモ」アンタ、 「ダイブ」オッタ「ン」ジャケド、！コノゴロワオラ「ンデ」。	ええ。私達が通学しているころには、あんた、 小学校六年生のころでも、あんた、 たくさんいたんだけど、この頃ははいないよ。
265 T.	あー。	
266 W.	ウ「チ」ニイ「マ」ノ、「ナ」ニヨ、！コ「ト」シ、「ニ」ネン、 イ「ヤ」！サ「ン」ネ「ン」ヨ(笑)。	うちの、今の、何が、今年、二年(生)、 いや、三年だよ。
267 T.	あー、三年生。	
268 W.	！サ「ン」ネン「ナ」ライ、マ「ゴ」ガ。	三年生になるのよ、孫が。
269 T.	ああぐー。	
270 W.	マ「ゴ」ジャナイヒューマゴ「ヨ」。	孫じゃない、曾孫だよ。
271 T.	あ、ヒューマゴ、ああ。 <9秒> あの、花とか好きなんですか？	「花」のアクセントを聴きたかった。
272 W.	イ「ヤ」アマリ、シ「タ」コトナイ。	いや、あまり、したことない。
273 T.	あそうですか。	
274 W.	「エー」。	ええ。
275 T.	はあなるほどお。	
276 W.	アノ、「テ」デ、「クル」ハナ「ジャ」ロ。	あの、手で繰る「はな」でしょ。
277 T.	はい。	
278 W.	！ア「ガ」ナ「ン」シタ「コト」ナイ。	あんなものはしたことない。
279 T.	はあなるほどお。あー。	
280 W.	タ「ダ」ヒャクショ「イ」ッポ「ー」デ、モー、 ミ「カ」ンサイチギ「ツ」タラ、 ！ヨ「ー」ジノ「ナ」イオナゴ「ジャ」ツ「ン」ヨ。	ただ農業一筋で、もう、 みかんさえちぎってたら、下線部=笑いながら 用事のない女だったのよ。
281 T.	あいえいえいえ、ああ。 でもあの海近いからあの、魚釣りとかしてたんですか？	文頭の「あ」は独立語。 2文節目の「あの」は独立語。
282 W.	サカ「ナ」ツリニワ、イ「タ」コトナイ。	魚釣りには、行ったことない。
283 T.	あーそうですか。	
284 W.	「エー」。	ええ。
285 T.	じゃあもつぱら畑仕事で。	
286 W.	「エー」。	ええ。
287 T.	ああ。	
288 W.	「エー」アノ、イ「ソ」イ、 「ニ」ナ「ヒ」ロイニワ、「ヨ」ーイ「キ」ヨッタワイ「ナ」。	ええ、あの、磯へ、 蛸拾いには、よく行ってたわね。
289 T.	あーそう…。今その畑はあるんですか？	…=本来「ですか」が入るところ。
290 W.	エー。	えっ？
291 T.	畑。	
292 W.	「エー」！ハ「タ」ケワ「アル」。	ええ、畑はある。
293 T.	あーそうですか。	
294 W.	「エー」。	ええ。
295 T.	まだあの結構栽培されてるんですか？いろんな物を。 作ってらっしゃるんですか？	

	話者	方言形	共通語訳・備考
296	W.	イ「ヤ、!イ」ロイグナ「モ」ンワツクツ「トラ」ン、ミ「カ」ンヨ、	いや、いろんなものは作ってない、みかんよ。
297	T.	あつまかんだけ。	
298	W.	「エー、ミ「カ」ンニイヨカン、	ええ、みかんにいよかんを。
299	T.	あつまりました。おいしかったです。	
300	W.	「ホー」デスカ、	そうですか。
301	T.	は一イヒヒヒヒー、	下線部=笑いながら
302	W.	「コ、!コ、!コ」ガ、「ダ」イブオ「ルキンナ」ア、	子供がたくさんいるからねえ。
303	T.	はあ、やっぱり、みかん好きですか？	
304	W.	エ「ー、	えっ？
305	T.	みかんは好きですか？	
306	W.	「エー、ミ「カ」ンワ、!キ」ライナ「ホー」ジャナイ、	ええ、みかんは嫌いな方じゃない。
307	T.	あひあ。	
308	W.	!ヨ「ータ」ベル、	よく食べる。
309	T.	あー、そうですか。なるほどね。 <5秒> こちら辺のみ、店屋さんはもう二、三軒ぐらいですか？	
310	W.	「イーエー、!ナ」ンゲン、「イッケン、 ミ「セ」モ、ヒ「ド」リ、!タ」バコ「ヤサ」ンガア「ッタケド、 ソ「レシ」ンデシモ「テミセ」モ、「ヤッパ」リ、 シ「オ」ヤナンカ、ウリ「ヨ」ッタケンド「ナ」ア、	いいえ、何軒かしら、一軒？ 店も、一人煙草屋さんがあったけど、 その人が死んでしまって、店も、やっぱり、 塩なんかを売ってたんだけどね。
311	T.	あつ。	
312	W.	「シ」ンデ、シ「モ」テ、!ム」スコ「ラ」ワ、 !ガッ「コ」ノ「セ」ンセシヨ「ルンカ、 「ナ」ニシヨ「ルカシランガデ」テイテ、	(店主が)死んでしまって、(その)息子たちは、 学校の先生をしているんだか、 何をしてるんだか知らないけど(家から)出ていって
313	T.	あーそうなんですか。	
314	W.	「エー、	ええ。
315	T.	昔はもっとお店もあったんですか？	
316	W.	エ「ー、	えっ？
317	T.	お店は昔はあったんですか？	
318	W.	「エー、「ア」ッタナ「ア、!ジッ」ケング「ラ」イ、	ええ、あったねえ。十軒ぐらい。
319	T.	あつ、そんなにあったんすか。	ス=です
320	W.	「エー、	ええ。
321	T.	はあ〜。 <6秒>	
322	S.	行商で栄えた島ですよ、ここは。	
323	W.	「エッ、	えっ？
324	S.	行商で栄えてきた島ですよ。	
325	W.	「ソーヤ「ナ」ア、	そうだねえ。
326	S.	ここの島は。	
327	W.	「エー、	ええ。
328	S.	行商にも若い頃は行ってら<した>んですか？	
329	W.	「エーエー、!イッ」トリ「マシ」タ「ヨ、ワタシ」ワモー、 「ニ」ホンゼ「ンコク、イカントカナ」イ、 「ホッカ」イドー「ノホー」カラナ「ン」ア、	ええ、ええ、行ってきましたよ、私はもう、 日本全国行ってない所はない。 北海道の方からねえ。
330	T.	あそうなんですか。	
331	W.	イ「ヤ、!ホッ」カイ「ドー」ワイカン「ノ」ヨ、	いや、北海道へは行ってないのよ。
332	T.	あー。	
333	W.	ア「レ」ワ、ナ「ガ」サキノホー「ヤ「ナ」ア、	あれは、長崎の方やねえ。 「や」は間投助詞
334	T.	あー、九州ですね。	

	話者 方言形	共通語訳・備考
335	W. 「ホシ'テ、カ'ミワ、アノ、ナニ、!ア'オ'モ'リ。	それから、上は、あの、何、青森。
336	T. あつ、青森ですか。	
337	W. 「エー。	ええ。
338	T. 青森はりんごがおいしいですよねえ。	
339	W. 「リ'ンゴ、オイシー「ナ'ア。	りんご、おいしいねえ。
340	T. はい。	
341	W. 「リ'ンゴワヨ'ーモロ'テタ'ベヨッタワイ「ナ'ア、アソコイテ。 「リ'ンゴヤロカ'トユー「キン、 ヒ「ト'ーツ「ダ'キナ'アユー「テユー「ト、 ヒ「ト'ーツジャ「ナ'イトツ'ティネユー「テナ'ア。	りんごはよくもらって食べたもんだよ、あそこへ行って。「リンゴやろうか」と言うから、「一つだけね」と言ったら、「一つじゃなく(もつと)持って帰れ」と言つてね。
342	T. (笑)	
343	W. 「モーイラン'ユーノニ、 「セ'リコンデ、ウ「リ'ンヨッタガナ'ア。	「もういらない」というのに、強引に(?)売ってたけどねえ。
344	T. ああなるほどお。あーん、そうでしたか。 行商で栄えたんですか。この島は。	
345	W. !ギョ'ーショ'ー「デ、サカエ'タトコ'ヨ、「コ'コ'ワ。 アン、シ「マ'ガコンマ'インヤケン、アンタ、 ツ「ク'ルモノラ、ワカッ'トルノニ。	行商で栄えたところだよ。ここは。島が小さいんだから、あんた、畑で作るものは、たかが知れてるのに。
346	T. あーそうですよねえ。	
347	W. 「エー。 ソ「ノ、!ア'タシ「ラ'ガギョ'ーショ'ーシヨ'ルジ'ブンニ、 アンタ、イ「エンダイブ、!ニン'ゲンオッ「タ'ケンナ'ア。	ええ。 その、私達が行商に行っているところに(は)、あんた、家が沢山(あって)、人も大勢居たからねえ。
348	T. ああ。	
349	W. 「エー。 <3秒>	ええ。
350	S. 行商っていうとどういう物を売られ<た>んですか?	
351	W. ゴ「フク'モノ。	呉服物。
352	S. はあーん。	
353	W. 「エー。	ええ。
354	S. なるほどねえ。	
355	T. 結構売れ売れましたか?	
356	W. ウ「レ'ヨッタヨ。	売れてたよ。
357	T. あー。	
358	W. 「エー。	ええ。
359	T. 行商楽しかったですか? 楽しくはないですか?	
360	W. !タ'ノ「シーイ'ワイ「ナ'ア、「モ'ーケタ'ラ。	楽しいよねえ。儲けたら。
361	T. あー。儲けたら。	下線部=笑いながら
362	W. 「エーゾ'ーヨ、「ト'ージワモ'ー、「ナ'ンドキナ'イ、 XXXXXXXXXX, XXXXXXXXナ'ア。	ええ、そうなのよ、当時はもう、いつだって、勝ち取り不可能
363	T. ああー。	
364	W. 「ホ'イテ。ウレルト、「マ'タコ'ニヤイガ'ントオモ'ーテ「ナ'ア。	そして、売れるとまた来なきやいけないと思つてねえ。
365	T. ああ。 <4秒> 行商、何歳ぐらいからやつてたんですか?	
366	W. !ワ'タ「シャ、ハタチグラ'イカラ。	私は、二十歳ぐらいから。
367	T. あと、何歳ぐらいまでやられました?	
368	W. イ「ヤ、!ロ'ク「ジュ'ニ'サンマデイタ「ナ'ア。	いや、六十二三まで行ったねえ。
369	T. そんなにやつてたんですか。あー、元気っすねえ。	っす=です
370	W. !イ'カント「コナ'イホジャ'ケンニホン'ゼ'ンコク。	行っていないところはない、だから日本全国。

	語者 方言形	共通語訳・備考
371 T.	あーなるほどね。	
372 W.	ホ「ジャ'ケン、!リョ'コーニ「ケ'イケユ'ーケン、 ド「コエ、<リョ'コーニ「ク'ンデ、	だから、「旅行に行け」とよく言われるけど、 「どこへ旅行に行くのよ。
373 T.	(笑)	
374 W.	ド「コソコヤ'ソコワイカ'ン。	減多な所へは行かない。
375 T.	あー。	
376 W.	「ソ'コワイカ'ンユ'ーンヨナ'ア。	そこは行かない」って言うんだよねえ。
377 T.	あの外国の方も行ってみたいなあと思ったことあります？	
378 W.	イ「ヤワタシワ'ソレ、!ヨ'ーイカン「ノ'ヨ。	いや、私は、それが行けないのよ。
379 T.	あー。	
380 W.	ニ「ク'オヨータベンキンナ'ア。	肉が食べられないからねえ。
381 T.	あーあるほど、なるほどねえ、そうですねえ。	
382 W.	「エ'ー。	ええ。
383 T.	野菜は好きなんですか？	
384 W.	!ヤ'サイ「ワ、!ナ'ン「デ'モタベル。 !サ'カナ「ワ、!モ'ー、!ドンナサカナデ'モタベル「ゲ'ード「ナ'ア。	野菜は何でも食べる。 魚は、もう、どんな魚でも食べるけどねえ。
385 T.	あー。	
386 W.	ニ「ク'テユーモノ'オ、ト「リ'ルンデ、 イッ「サ'イヨータベン「ナ'ア。	肉という物を、(意味不明)、 一切食べられないものだからねえ。
387 T.	あーそうなんですか。	
388 W.	「ジャ'キン、ウ「チ'ノジーサンガ、!ト'リガス「キ'デ、 「ヨ'ートリカ'イヨッタン、	だから、うちのじいさんが鶏が好きで、 よく鶏を飼ってたんだけど、
389 T.	あははつ。	下線部＝笑いながら。259と同じ現象。
390 W.	!イ'チ「ロー'ガ、!ド'ガ'モイ「ナン、アノトリゴヤ、 !タ'マゴウ「マ'ンヨンナ'ッタキン、!コ'ロス「カ'ヤノ'ウチ、 !ソー'ダンシ「ヨ'ル、!ナ'ア。 コ「ソー'ッ'ト、!ツ'カマ「エ'テ、 「ドコエデモモ'テイテ、!ヤ'リヨッタガナ'ア。	一郎が、どうにもならないから、あの鶏小屋(の鶏) を、卵を産まなくなったから、殺すかと言って、 相談してるとね、(じいさんが殺すのを嫌がるから じいさんに見つからないように?)こっそり、捕ま えて、どこかへ持って行って殺してたけどねえ。
391 T.	あーそうですか。あー、なるほど。あー、そうなんですか。 その、日本全国行ってるんですけど、どこが印象深いですか？ どこが、なんか、楽しかったなっというのがあります？	
392 W.	「ソ'ージャナ'ア、 「マ'ー、!ド'コタノシ「カッ'トロカ、 <4秒> !タ'ノ「シ'ーテコト'モナイ、 !カ'ナ「シ'ーテコト'モナイ。(笑)	そうだねえ、 まあ、どこが楽しかったかしら、 楽しいってこともないし、 悲しいってこともない。
393 T.	あーそうですか。	
394 W.	「エ'ー。	ええ。
395 T.	あー。	
396 S.	主にどの辺りへ。	
397 W.	「エ'ー。	えっ？
398 S.	主にどの辺りへ行かれてたんですか？	
399 W.	「オ'モワ、!モ'ー、!マ'ツヤマフ「ギ'ン「ワ、 アンマリ、イカン「ノ'ヨ。	主は、もう、松山付近は、 あんまり行かないのよ。
400 T.	ああ。	
401 W.	「エ'ー。 !シッ'タヒト、!ア'タシ「ガ、コ'ー、 「ダ'イブ、!マ'ツヤマノ「ボ'ーニオ'ルキン「ナ'ア。	ええ。 (私が、)知ってる人が、こう、 たくさん、松山の方にいるからねえ。
402 T.	はい。	

	話者 方言形	共通語訳・備考
403 W.	「ホ' ジャキン、ナンジャ、!イ' カン'ノ' ヨ。	だから、(なんだよ、)行かないの。
404 T.	あー。	
405 W.	「アーオーバーチャンキタ'ンカナ' ユー、 ナ'ニモット'ルンユーテ、!イ' ワレ'ルキン'トモテナ。	「あー、おばあちゃん、いらっしやい。」(といわれる。) 「何持ってるの」ってきかれるからと思ってね。
406 T.	あー。	
407 W.	!イ' カ'ザッ'タ、!マ' ツヤ'マ' ムイ'テ' ワ。	行かなかった、松山方面へは。
408 T.	あーそうですか。	
409 W.	「エ'ー。	ええ。
410 S.	やっぱり本州方面へ。	
411 W.	エ'ー。	えっ?
412 S.	本州方面ですか?	
413 W.	ホ'ジャ'ーケニ、!カ' ミワ、ア'ノー、「トット'リシ'マネ。	上は、鳥取、島根。
414 T.	あ鳥取ですか。	
415 W.	「エ'ー、「シ'マネガイチバンヨカ' ッタ'ナ'ア。	ええ、島根が一番、良かったねえ。
416 T.	あ、島根が良かったんっすか。	っす=です
417 W.	「エ'ー。	ええ。
418 T.	あー、なるほどお。 <5秒> 色んな人にと、やっぱ結構話されたんですか?その日本各地で。	
419 W.	ソ'ラハナ'スケド、ア'ノ、「ナニガ、 !コ'ト'バ'ガワカラ'ンノデ、ヨ'ワ'リヨッタワイネ'エ。	そりゃ話したよ。あの、何が、 言葉が分からないから、困ってたよねえ。
420 T.	あーっそーっすか。	っす=です
421 W.	ア'ノ、「カ'ミノ、ア'レ、 <5秒> !カ'ミワ、!ド'コ'ラ'ノホ'ーノニンゲンノコトバ、「アオ'モリ。	あの、上の、あれ、 上は、どの辺りの言葉かしら?青森(の方)。
422 T.	あ東北の方ですっか。	
423 W.	「エ'ー。	ええ。
424 T.	東北弁。	
425 W.	「エ'ー。	ええ。
426 T.	ズーズー弁っですか。	
427 W.	「エ'ー。 !ワ'カ'ラン'ヨホシ'テ、	ええ。 わからないの、そして、
428 T.	はあ〜ん。◇(笑)	
429 W.	「ナ'ンジャカ'ンジャイヨ'ルト、 ワ'タシシラン'カオシト'ル、 オ'バ'ー、オ'バ'サ'ン、 !ワ'タシ'ラ'ノユー'コ'ト、!ワ'カ'ラ'ン'カ'ユー'キ'ンナ、 !ワ'カ'ラン'ユー'ノ。	(相手が)なんだかんだ喋ってると、 私が知らん顔をするから、 「おばさん、 私らの言うことが分らないの。」と言うからね、 「わからない」っていうの。
430 T.	(笑)	「あんた達が喋ってること何喋ってるのか、 分らない」っていうの。
431 W.	!ア'ンタ'ラ'ガユー'コ'トナ'ニイヨ'ルヤラ、!ワ'カラン'ユー。 「オ'バ'サ'ンラ'ユー'テミ'テイヨ'ル。 !ワシ'ラ'ガユー'タラ、ワ'カル'カユー'テユート、 ワ'カル'テ、ニ'ホ'ン、ニ◇「ホ'ンジン。	「おばさん達喋ってみな」って言うから、 「私達がしゃべったら分かるの」というと、 「わかる」って言う。「日本人(だから)。」
432 T.	あ〜。	
433 W.	!ワ'タシ'ラ'ノユー'コ'トワ'カル'ユー'テユー'タイ◇「ナ'ア。	「私達の言うことはわかる」って言ってたよね。
434 T.	はあ〜。	
435 W.	「ジャ'ケド、「キョ'ー'トイ'タオリ'ニワモ'ー、 「キョ'ー'トデ、イ'エ'カッ'ッタンヨ。	だけど、京都へ行った時には、もう、 京都で、家を借りてたのよ。
436 T.	あーっそうなんスか。	

	話者	方言形	共通語訳・備考
470	T.S.	(笑)	
471	T.	すごいなあ。 意外とその歩いたのが良かったのかなあ。 長生きの秘訣かも知れませんね。	
472	S.	そうですね、やっぱり歩かれるとね、 足が丈夫になりますからね。	
473	T.	はあい。	
474	W.	「エー、ホ「ジャ'ケン」ナ'ア。	ええ、だからねえ。
475	T.	それで長生きされたんじゃないですかねえ。	
476	W.	エー。	ええ。
477	T.	それで長生きされたのかもしれませんがねえ。歩いて、健康で。	
478	W.	「モー、ア「ル'クワコー「コ'コラキ'ンペンズー'トアル'ク。	もう、歩くのはこう、この近辺ずーっと歩く。
479	T.	あー。	
480	W.	「エー、アサ。	ええ、朝…。
481	T.	あ、そうなんスカ。	ス＝です
482	W.	「エー、<「ア'サトーニ'ワヨーイカンケン「ナ。	ええ、そんなに朝早くは無理だからね。
483	T.	あー。	
484	W.	！ジュージ「ゴ'ロ、ナック'ラ、アル'イテイク'ノヨ。	十時ごろになったら、歩いて行くのよ。
485	T.	あー。	
486	W.	！イ'ナカ「デ、ヒマヤ「ロ。	田舎で、暇でしよ。
487	T.	あーはい(笑)。 最近ラジオ体操とかしてるんですか？	
488	W.	！ア'タ「シ	私？
489	T.	あ、あの子供達が、ラジオ体操。	
490	W.	「エーシト'ル。	ええ、してる。
491	T.	してますか。あー。	
492	W.	「エー。	ええ。
493	T.	なるほどね。 <10秒>	
494	W.	ウ「ワジマモ、チ「カ'ナガカラ<アノ、	宇和島も、近永から、あの、
495	S.	はあ。	
496	W.	オ「ニ'サンゾ'ク、「ゾ'クカシランXXX	オニサンゾク(?)、かなんか(聞き取り不能)
497	S.	近永の方もずーっと行かれたんですか？	
498	W.	「エー。 「ゾー、「アスコノホー<ワ、	ええ。 そう、あそこの方は、
499	S.	ああー、主として。	
500	W.	「エー、イ「エ'カッotte「ナ、キ「シャ'デタイ。	ええ、家を借りててね、汽車で行ったよ。
501	S.	あーそうですか。それは昭和の、どのくらいですか？	
502	W.	エー。	えっ？
503	S.	昭和の30年？戦前ですか？	
504	W.	！ショー…	しよ…
505	S.	戦前？戦後、戦後ですか？	
506	W.	「エー、！セ'ンゴ「モ、セン…	ええ、戦後も…
507	S.	戦前も。	
508	W.	「エー。	ええ。
509	T.	あー。	
510	S.	あーそうですか。ふう～ん。	
511	T.	宇和島も結構空襲がありましたからねえ。	
512	W.	「ホー<ヨナ'ア。	そうだよええ。

	話者	方言形	共通語訳・備考
513	T.	多かったですよねえ。	
514	W.	「エー、!クーシュー「ガ、!スンデ「カ'ラ、ウ「ワジマエ' ワアンマリ、イ「キヤ'ヘナ'ンダヨニオモ'ウンヨ。	ええ。空襲が終わってから、宇和島へはあんまり、行かなかったように思うのよ。
515	T.	(笑)	
516	W.	「ドージャタ、!ワ'ス「レ'タワイ。	どうだったかしら、忘れちゃったわ。
517	S.	なるほどね。	
518	T.	結構昔は汽車で23、3時間はかかったんですか。宇和島まで。	
519	W.	イ「エ、!ニ'ジカング「ラ'イジャッタ「ナ'ア。	いえ、二時間ぐらいだったねえ。
520	S.	あーそうですか。	
521	T.	あ当時もそんなもんだったんですか。	
522	S.	ふうーん。	
523	T.	あー。	
524	W.	!ニ'ジカング「ラ'イ、 「サンジ'カンモ'ワカカ'ラセンヨ'ニオモ'タケドナ'ア。	二時間ぐらいで、 三時間もかからないと思ったけどねえ。
525	S.	ふうーん。	
526	T.	あー。	
527	W.	!ワ'カ「ラ'ン、ワス「レ'タワイ。	わからない、忘れたわ。
528	T.S.	(笑)	
529	T.	そうですか。	
530	W.	!コ'ノゴ「ロ、!モ'ノ「オ'ボエガ、 イヨ「イヨ、!ワ'ル「ナ'ッテシ'モテナ'ア。 「ナ'ンニ'モ、!ワ'カラ'ン。	この頃、物覚えが、 とても悪くなってしまっただねえ。 なんにも分からない。
531	T.	いや、しっかりされてますよ。	
532	W.	イー「エ'イエ、「モ'ー、「ハンブ'ワ、「ボ'レテジ'モトンノ。	いーえいえ、もう半分は憶けてしまってるの。
533	T.	いやいやいや。	
534	W.	「イ'ヤ、「ホ'ジャキン、ナーン「ニ'モアンタラガ、!ト'ワ「レ'タテ。 ソノヘントー'モ、「ドー'、コーカ、!ワ'カ「ラン。	だから、なーんにもあんたたちにきかれても その返事も、どう言っているかわからない。
535	T.	あーいやとんでもないっすよ。	っす=です